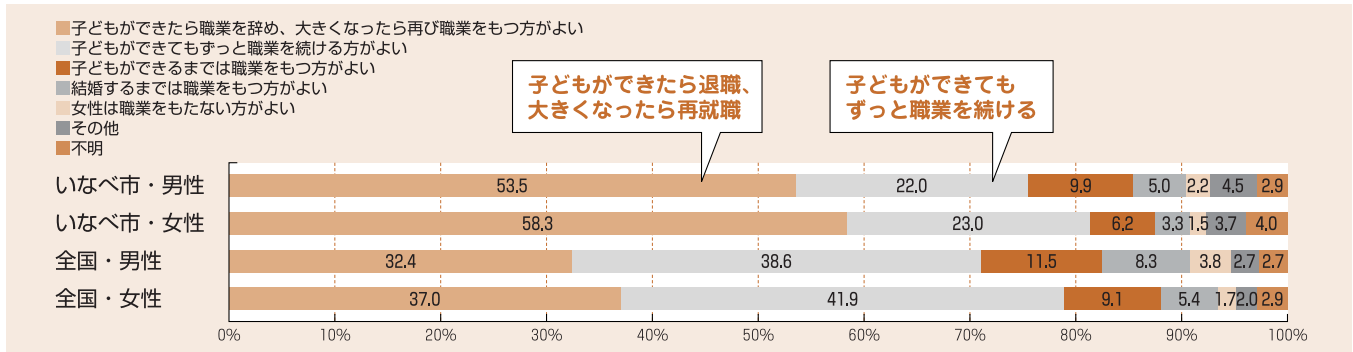


いなべ市 男女共同参画に関する住民意識調査の集計結果から、今回は女性の就労についてみてみましょう。

女性の就労：子どもができたなら退職or仕事を続ける

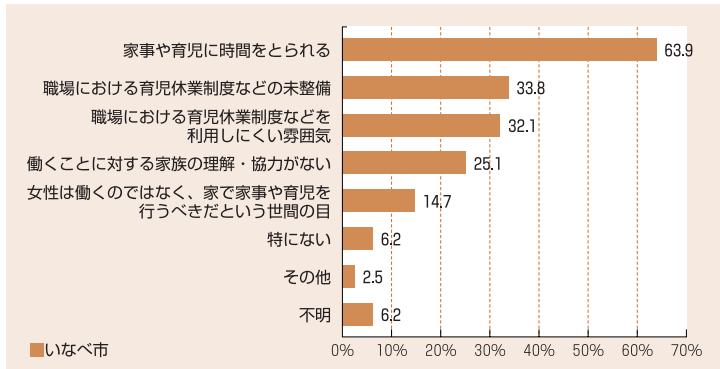
問. 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどのように思いますか



女性が職業をもつことについて、いなべ市では、男女ともに「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」と答えた人が最も多い結果（男性53.5%、女性58.3%）となっています。同じ質問の全国平均（男性32.4%、女性37%）と比較してみると、いなべ市では特にこの考え方が強いことがわかります。

また、子育てのために退職した女性への設問の「今後、働きたいと思いますか」に対する回答では、「思う」と答えた人が56.4%と、再チャレンジ（再就職）意識が高いことがわかります。

問. 女性が働き続けていくうえで、大きな妨げになっていると思われることは何ですか。



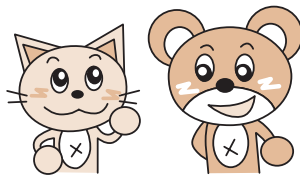
「働きたい」「自分の能力を活かしたい」という希望は、男女にかかわらず実現されるべきことですね。

しかし、意識調査の結果から、「働きたい」と望む女性が働き続けていくうえで、家事・育児の負担が大きな妨げになっていることがわかります。

働きたい人が男女にかかわらず一人ひとりの能力を発揮することができ、女性も男性も働きやすい環境とはどんなもののでしょうか。最近では、仕事と育児の両立支援策に積極的に取り組む企業が増えています。また、育児休業制度や短時間勤務制度など、制度の充実も進められています。

みなさんの職場・家庭ではどうですか？

女性も男性も、仕事と家庭をバランスよく両立させ、自分に合った働き方ができる環境づくりを目指しましょう。



☎ 職員弁庁舎 広報秘書課 ☎ 74-5802 ☎ 74-5821

なぜサレいなべ通!!

いなべ 検定入門 14

なつかしの歳時記 11月（紅葉）

11月に入ると、山が朝日で黄金色に輝いてきます。そう、紅葉の季節です。11月の中旬から、藤原町坂本の聖宝寺では紅葉がライトアップされ、たくさんの人々が訪れます。

明治時代末の聖宝寺の絵はがきを見ると、本堂前のモミジがまだ小さな木で、時代を感じさせます。この絵はがきの写真に、歴史の一部を垣間見る時、なぜか落ち着くものを感じるのは私だけでしょうか。



当時の絵はがき

情報提供者：いなべ市の語り部 藤井樹巳さん
写真：鈴鹿市白子 近藤 実さん所蔵

☎ 職員弁庁舎 広報秘書課 ☎ 74-5820 ☎ 74-5821